

## 平成27年度「学校・地域パートナーシップ事業」取組の概要

市町村名	学校名等
香芝市	真美ヶ丘西小学校

## 1 基本コンセプト（取組のねらいや考え方など）

5年生総合学習の『米から学ぼう』というテーマをもとに、地域で米作りをされている方の田んぼでの田植え・稲刈り体験を行い、また米作りのお話から米作りを身近に感じさせ、米作りにかかる思いや苦労、努力に触れる。さらに収穫した米をもとに、キムパ（韓国風のりまき）作りや韓国についての話を聞くことにより、他国の文化とよい出会いの機会をつくる。

## 2 特徴的な取組の概要

1学期6月。地域で米作りをされている方の田んぼで、田植え体験を行った。この田植え体験は、本校で長い期間行われている活動である。地域の方も快く協力していただき、田植え体験をさせていただいた後、米作りについて講話もしていただいている。裸足で田んぼに入ることが初めての児童が多く、最初は戸惑っていたが、徐々に意欲的に田植えを行っていた。体験を通して米作りの大変さや、昔ながらの田植えがどのようなものであったかについて気づくことができた。



田植え体験

2学期10月、稲刈り体験を行った。夏休みには稲の生長をスケッチしてきたことから、児童は稲刈りにとても関心があった。児童が稲刈りをしている時に、田んぼのお世話をしていただいている方が、田に落ちた1本の稲穂を大切に拾われる姿があった。この姿を見て、児童は稲穂一本、米一粒でも大事にしなくてはならないという意識が生まれ、稲刈りが終わった田には、稲穂が一本も落ちていなかった。このような地域の方の姿が、子どもたちの気づき、学びにつながった。



稲刈り体験

稲刈りの後、収穫したお米を使ってキムパ作りを行った。キムパとは韓国で食べられるのり巻きで、地域に住んでおられ、韓国にルーツをもつ方に学校に来ていただき、作り方を教わり、また韓国についての話も聞かせていただいた。チマチョゴリを着て児童からの質問に答える形式であったが、児童はとても興味深く話を聞いていた。話の後、家庭科室でキムパ作りを行ったが、のりの巻き方など児童は真剣に聞いていた。また、その後の給食も共に食べることができ、楽しい時間となることができた。



韓国の話



キムパ作り